

静岡赤十字病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

承認番号 研究課題名	NO. 2023-42 日本における大腿骨近位部骨折の適正治療を目指したナショナルデータベースの作成
当院の実施責任者及び 職名	整形外科部長 西脇 徹
多機関共同研究の場合 研究代表（責任）者	
研究期間（西暦）	当院倫理委員会承認後～2033年3月31日
対象期間（西暦）	2024年4月1日～2033年3月31日
研究の目的	大腿骨近位部骨折は、脆弱性骨折の終着駅とも言われ、高齢化の進行する世界的な規模での対策が求められています。国際的組織であるFFN（脆弱性骨折ネットワーク）共通の大腿骨近位部骨折のデータベースを作製し、地域、病院間、さらに国際的な比較を行い、我が国の治療の特色や課題について検討します。そして、その結果に基づいてガイドラインを反映させた体系的治療を提案します。本研究は継続的なプロジェクトとして日本における大腿骨近位部骨折の適正治療、二次骨折予防の徹底を実現し、海外での実施モデルを参考にして国家的に診療報酬に反映されることで脆弱性骨折の発生減少や高齢者の日常生活動作レベル低下予防を目指します。
研究の内容	大腿骨近位部骨折の治療を受けられた方を対象とし、日本脆弱性骨折ネットワーク（FFN-J）のデータベースに、性別、受傷時年齢、受傷前の全身状態と運動機能、骨折型、脆弱性骨折既往と骨粗鬆症治療の有無、受傷から手術までの時間、手術・麻酔、認知機能評価、予後などを登録します。
個人情報の取扱い	カルテのID番号を、それとは別の研究用の番号に置き換えた上で管理し、患者さんが特定できない状態でデータを抽出して研究に使用いたします。患者さん個人が特定できないよう、完全に匿名化された上で、研究に必要な情報を日本脆弱性骨折ネットワークのデータセンターへ提出します。
問い合わせ先 (拒否等受付窓口)	【研究担当者】 所属：静岡赤十字病院 整形外科 氏名：西脇 徹 住所：静岡県静岡市葵区追手町 8-2 電話：054-254-4311